



葉っぱの世紀のはじまり。

 ユダ木工株式会社

木製ドアづくりと

ユダ木工のウェルビーイング

手づくりの木のドアなのじゃ

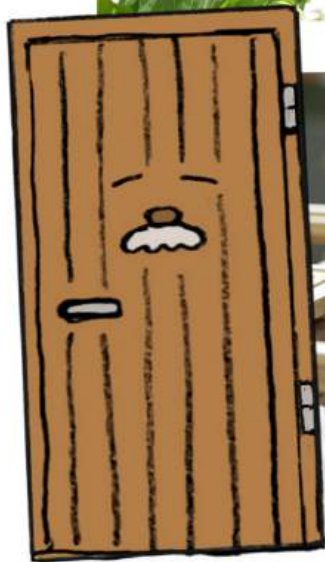


ハチくん



1924年創業

ぼくのお仕事を紹介するよ



ドアいい



もくまる

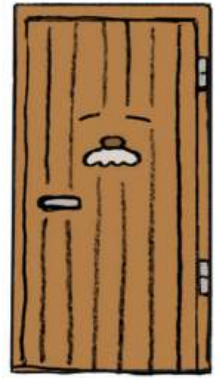


み見てみよう!

もくせい 木製ドアづくりで

みらい やま まも 未来の山を守る

ドアいい



木を使う・植える・育てる

2006年、ユダ木エは知りました。「日本の山が荒れている！」日本の山の木の多くは戦争のあと植林されたスギやヒノキ。山の木を使う・植える・育てる。という循環が失われ、人が離れてしまった山は、太陽が届かず日暗く、荒れていました。ユダ木エは木のドアをつくる会社ですが、当時は外国から輸入した木を使っていました。

「土地の山の木でドアをつくろう！そして、未来の私たちの山を育てよう！」

「葉っぱの世紀のはじまり」という合言葉をかかげて、森を守り、暮らしに生かし、木とともに生きる、ユダ木エの「国産ヒノキのドア」のチャレンジがはじまりました。

国産材への切替

100%達成

カーボン・オフセット

(使用材の本数分の苗木代相当)

50t CO2/年 継続実施中

再造林支援

広島県西部地区森林

再生協議会入会

など

模索中

もくまる

ハチくん

みらい やま
未来の山を
育てていくよ

15 陸の豊かさを守ろう



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



やま
山がCO2を
きゅうりょう
吸収するよ

やま
山が、きれいな海
をつくらっているよ

健康で快適な暮らしをつくる



省エネと健康のカギは「断熱」

気候変動対策には大きく分けて緩和と適応があります。近年の夏はとて暑く、エアコンがないと熱中症になってしまいます。環境負荷を減らすこと(緩和)と同時に、過酷な気候の中で私たちの健康と安全を守らないといけません(適応)。

高断熱・高气密の家が増えれば、今よりも少ないエネルギーで、今よりも沢山の人が健康で快適に暮らせます。ユダ木工は、高性能で安心してながく使える木製ドアを追究しています。本物の木だから、年月とともに風合が深まっていく「一生もの」です。



高断熱・高气密
省エネルギーで健康・快適な家づくりを推進。

経年美
使い捨てではなく
使うほど美しいもの

バリアフリー
玄関引き戸も
高断熱・高气密



省エネルギーな家をつくるよ

11 住み続けられるまちづくりを

3 すべての人に健康と福祉を

12 つくる責任 つかう責任

暑くない・寒くない家をつくるよ

一生つかえるドアをつくるよ

みんなの

幸せ ^{なが} — ^い ^{しあわせ} well-being をつくる



「ユダ木工のウェルビーイング」を目指して...

ユダ木工のドアは、ひとつひとつ手づくりの木製ドア。ながく一生ものとしてご愛用いただける製品を、心をこめてつくります。木製ドアづくりを通して、目指すのは「みんなのながーい幸せ」です。楽しい仕事場、すばらしい木製ドアのある暮らし、豊かな地域環境を、私たちはみんなが力を合わせて、つくっていきます。



みんなの ^{しあ} 幸せを
みんなが
つくっていくよ

17 パートナースhipで
目標を達成しよう

8 働きがいの
経済成長も

5 ジェンダー平等を
実現しよう

あざ
技術をみがいて
すごいドアをつくるよ

だれでも ^{みんな}安心な
しごと ^ば場を ^入るよ